

社会資本整備審議会 道路分科会 基本政策部会 物流小委員会

ダブル連結トラックを利用した共同輸送の実績および、  
路線拡充に関する要望について

2019年6月27日（木）  
ヤマト運輸株式会社

## 本日のご説明内容（目次）

2019年4月から特積み事業者4社により、ダブル連結トラックを活用した共同輸送を開始しました。本日は、運行実績の共有と、今後の路線拡充について考えをご説明させていただきます。

### 項目1

#### 共同輸送の実績

- 共同輸送区間、4月、5月度実績
- ダブル連結トラックの課題

### 項目2

#### ダブル連結運行区間の 路線拡充について

- トラック輸送の現状
- 提案する延伸区間
- 延伸を望む理由

### スーパーフルトレーラSF25を活用した 共同輸送 出発式典の様様

日時：平成31年3月28日（木）

場所：大阪府茨木市松下町1-1

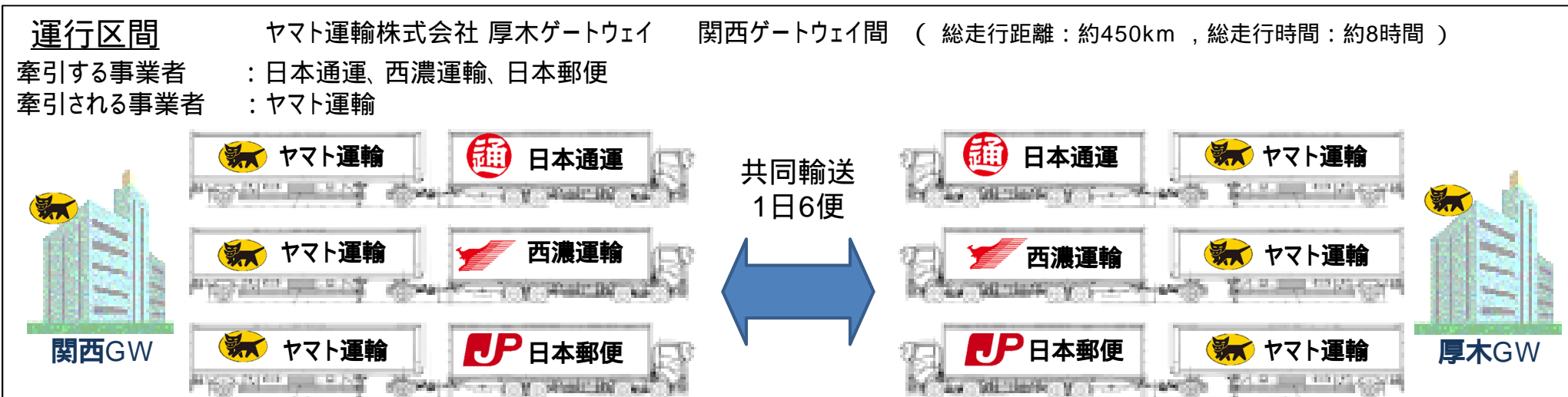
ヤマト運輸株式会社

「関西ゲートウェイ」

時間：14:00開式



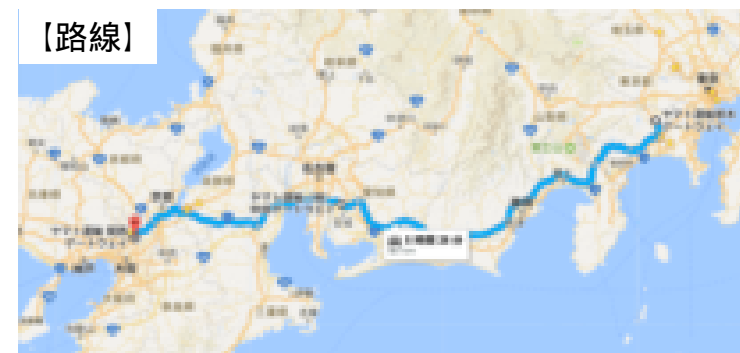
# 1. 共同輸送区間、4月、5月度実績



## 【運行ダイヤ】

	運行曜日	関西GW 厚木GW 運行ダイヤ	厚木GW 関西GW 運行ダイヤ
西濃運輸株式会社	月 ~ 金	21:30 ~ 5:00	21:30 ~ 5:00
日本通運株式会社	月 ~ 木	20:30 ~ 4:00	20:30 ~ 4:00
日本郵便株式会社	月 ~ 金	11:45 ~ 19:15	11:45 ~ 19:15

## 【路線】



## 4月度実績に基づく共同輸送の効果

	a	b	c	d	e (b ÷ a)	f
	燃費 (km/l)	輸送距離 (km)	運行台数 (台)	輸送距離 月間累計 (km)	燃料使用量 (kl)	排出CO <sub>2</sub> (t)
共同輸送前	4.24	5,352	212	1,134,624	1.26	5.46
共同輸送後	3.13	2,676	106	567,312	0.85	3.47
効果額	1.1	2,676	106	567,312	0.4	2.0
効果率	74%	50.0%	50.0%	50.0%	67.7%	36.4%

## 5月度実績に基づく共同輸送の効果

	a	b	c	d	e (b ÷ a)	f
	燃費 (km/l)	輸送距離 (km)	運行台数 (台)	輸送距離 月間累計 (km)	燃料使用量 (kl)	排出CO <sub>2</sub> (t)
共同輸送前	4.24	5,352	180	963,360	1.26	5.46
共同輸送後	3.13	2,676	90	481,680	0.85	3.47
効果額	1.1	2,676	90	481,680	0.4	2.0
効果率	74%	50.0%	50.0%	50.0%	67.7%	36.4%

【共同輸送による効果】 省人化：50% Co2排出：36.4%

## 2. ダブル連結トラックの課題

### < 駐車スペース問題 >

現在、指定SA・PAにおいて、専用駐車スペースをご用意いただいているが、駐車スペースが限られているため、現地到着時に他車両が駐車してることが多く、駐車できない事象がある。

ドライバーからのヒアリングでは優先スペースに駐車できているのは5割程度。現状は、手前のSA・PAから駐車できるか確認しながら点々とし、止められる場所へ駐車している状況。

#### 【運行状況実績】

日付	区間	牽引事業者	乗務員名	発時刻	着時刻	運行時間	トレーラ積載本数	休憩SA/PA	駐車場所
8日	厚木 関西	日本通運		20:20	5:00	8:40	10	岡崎	駐車場所
		西濃運輸				0:00			
		日本郵便		11:55	19:21	7:26	10	浜松	駐車場所 (ゼブラゾーン)
	関西 厚木	日本通運		18:56	2:50	7:54	20	浜松	駐車場所
		西濃運輸		21:00	4:10	7:10	20	島田金谷IC	加速車線
		日本郵便		11:19	19:57	8:38	20	浜松、清水	駐車場所 (浜松)、大型車枠後方 (清水)
9日	厚木 関西	日本通運	19:43	3:10	7:27	20	豊田	路肩	
		西濃運輸	20:44	4:10	7:26	20	岡崎	加速路肩	
		日本郵便	11:40	20:26	8:46	10	浜松・土山	駐車場所 (ゼブラゾーン)	
	関西 厚木	日本通運	19:53	4:28	8:35	20	岡崎SA	路肩	
		西濃運輸	13:00	21:18	8:18	20	森掛川	加速車線	
		日本郵便	11:15	19:49	8:34	20	浜松、土山	路肩 (フル指定場所手前、浜松)、大型車枠後	
10日	厚木 関西	日本通運			0:00				
		西濃運輸	20:29	4:26	7:57	20	豊田	駐車場所	
		日本郵便			0:00			車両故障の為、ヘッドのみ運行	
	関西 厚木	日本通運			0:00				
		西濃運輸	21:02	4:00	6:58	20	浜松	社会実験横スペース	
		日本郵便	11:26	19:54	8:28	20	森掛川	路肩	

### 3. 日本郵便輸送様 運行実績 下り(厚木GW 関西GW)

#### 1 運行時間

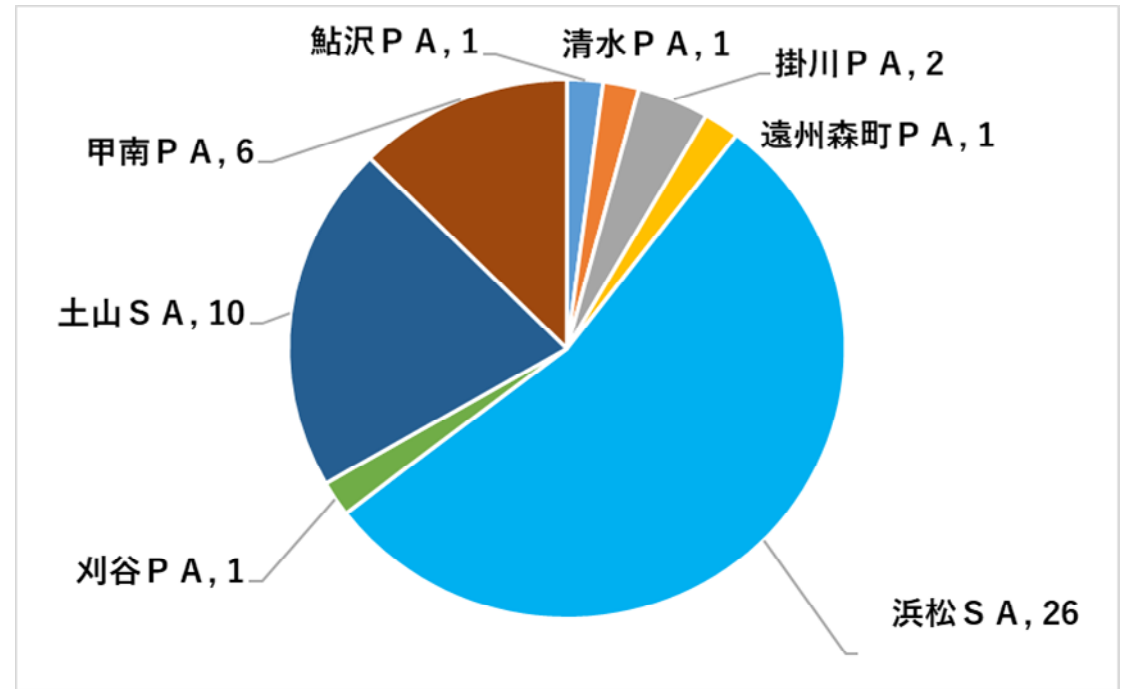
厚木GW 11:45 発  
 関西GW 19:15 着

運行指示休憩場所	浜松 S A	15:00 着
		15:30 発

S Aの発着時刻は具体的に設定していません。実運行時間からの平均的な時間です。

#### 2 休憩場所(4, 5月運行日数33日)

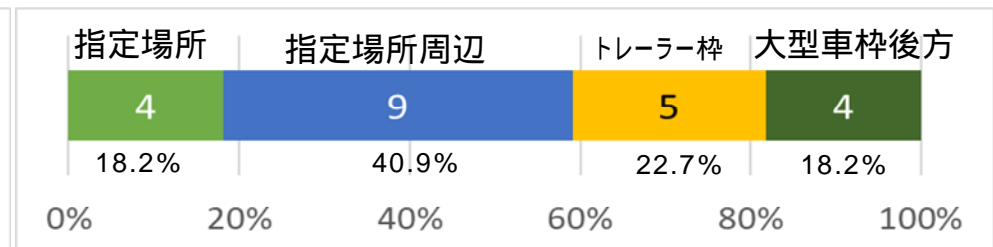
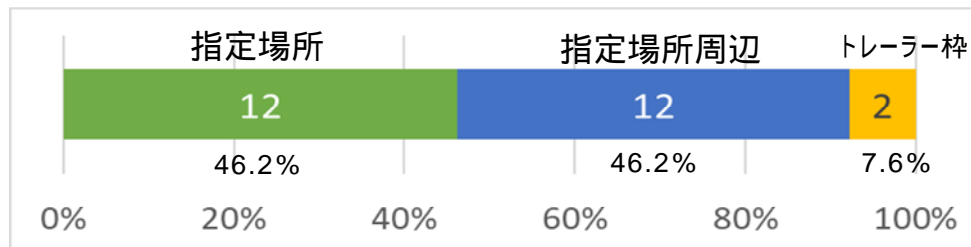
SA・PA	休憩回数	利用率
鮎沢 P A	1回	2.1%
清水 P A	1回	2.1%
掛川 P A	2回	4.2%
遠州森町 P A	1回	2.1%
浜松 S A	26回	54.2%
刈谷 P A	1回	2.1%
土山 S A	10回	20.8%
甲南 P A	6回	12.5%
計	48回	



#### 3 駐車場所

浜松 S A

その他



## 4. 日本郵便輸送様 運行実績 上り ( 関西GW 厚木GW )

### 1 運行時間

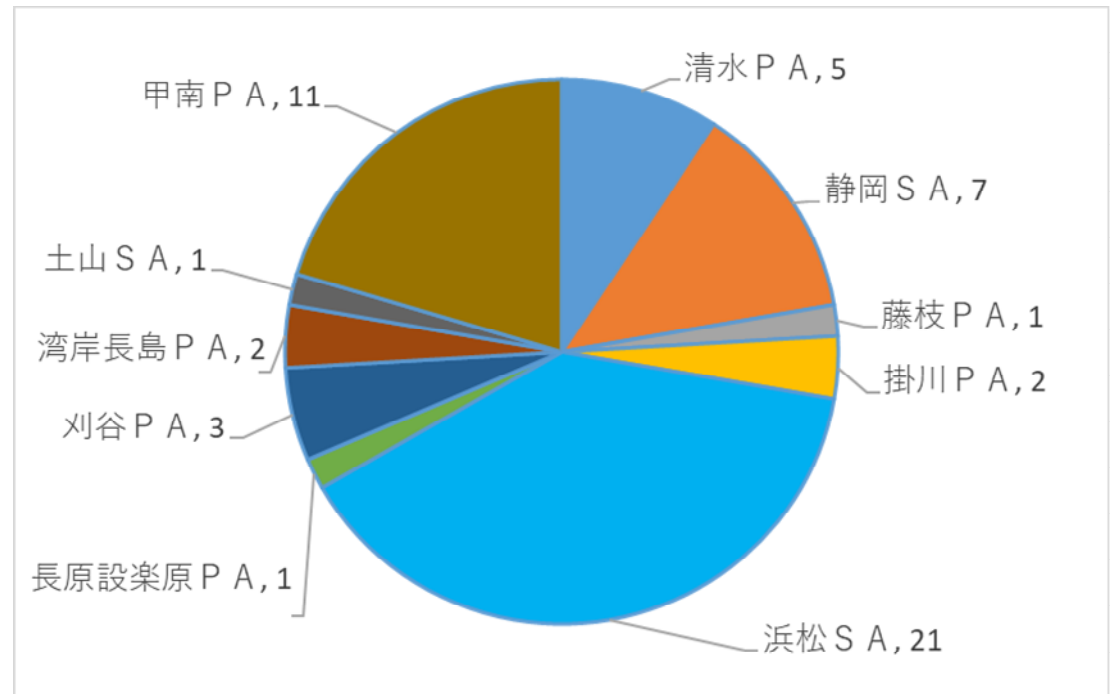
関西GW 11 : 45 発  
厚木GW 19 : 15 着

運行指示休憩場所	浜松 S A	15 : 40 着
		16 : 10 発

S A の発着時刻は具体的に設定していません。実運行時間からの平均的な時間です。

### 2 休憩場所 ( 4 , 5 月運行日数 33 日 )

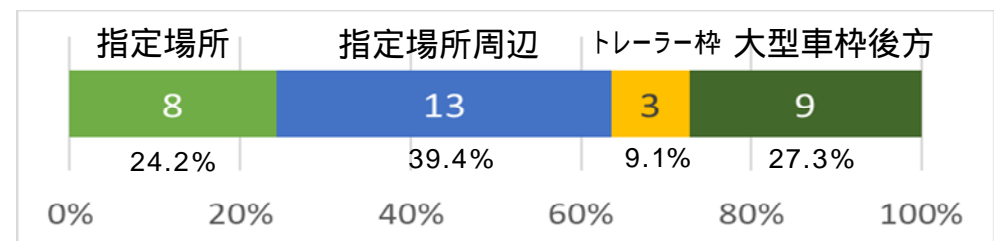
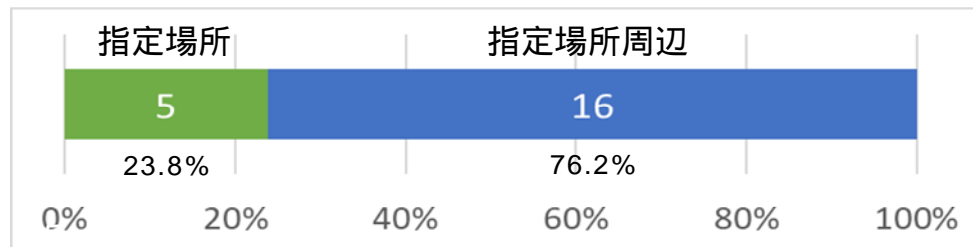
S A ・ P A	休憩回数	利用率
清水 P A	5 回	9.3%
静岡 S A	7 回	13.0%
藤枝 P A	1 回	1.8%
掛川 P A	2 回	3.7%
浜松 S A	21 回	38.9%
長原設楽原 P A	1 回	1.8%
刈谷 P A	3 回	5.6%
湾岸長島 P A	2 回	3.7%
土山 S A	1 回	1.8%
甲南 P A	11 回	20.4%
計	54 回	



### 3 駐車場所

浜松 S A

その他



## 5. 日本通運様、西濃運輸様 運行実績 下り（厚木GW 関西GW）

### 1 運行時間

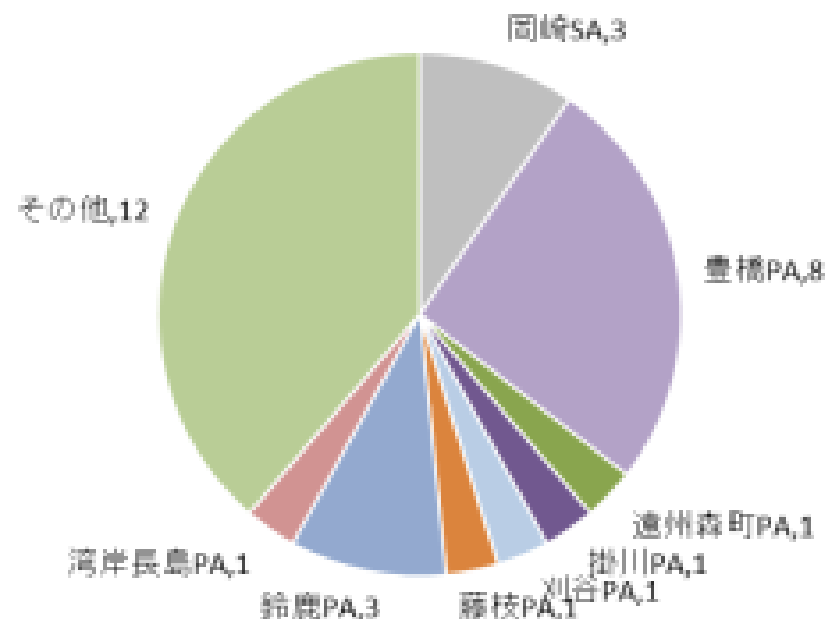
厚木GW 21:00発  
 関西GW 5:00着

運行指示休憩場所	浜松SA	23:15 着
		23:45 発

### 2 休憩場所（5月運行日数20日）

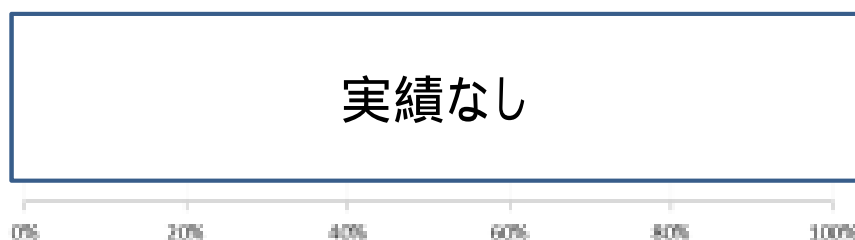
SA・PA	休憩回数	利用率
岡崎SA	3回	9.7%
豊橋PA	8回	25.8%
遠州森町PA	1回	3.2%
掛川PA	1回	3.2%
刈谷PA	1回	3.2%
藤枝PA	1回	3.2%
鈴鹿PA	3回	9.7%
湾岸長島PA	1回	3.2%
その他	12回	38.7%
計	31回	

SAの発着時刻は具体的に設定していません。実運行時間からの平均的な時間です。

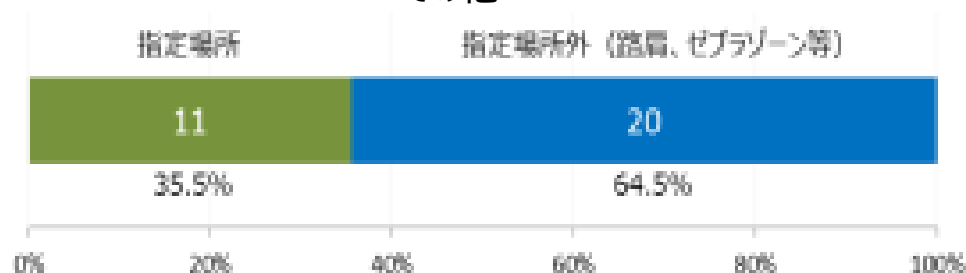


### 3 駐車場所

浜松SA



その他



## 6. 日本通運様、西濃運輸様 運行実績 上り（関西GW 厚木GW）

### 1 運行時間

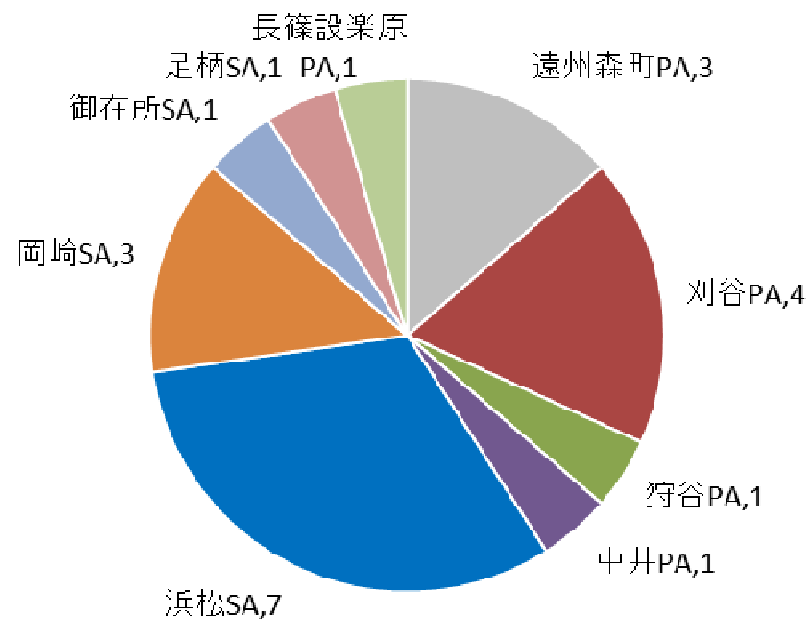
厚木GW 21:00発  
 関西GW 5:00着

運行指示休憩場所	浜松SA	23:15 着
		23:45 発

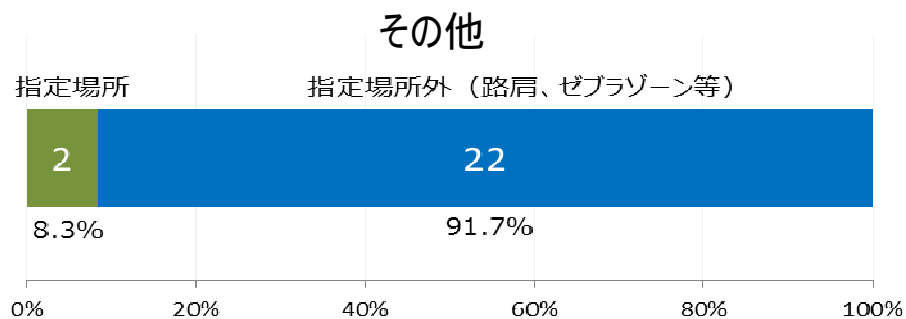
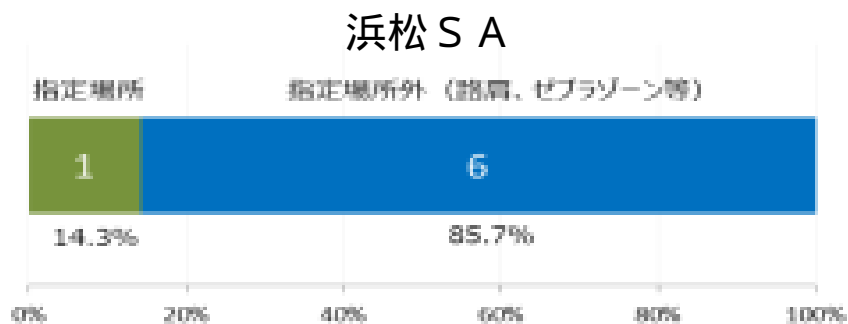
SAの発着時刻は具体的に設定していません。実運行時間からの平均的な時間です。

### 2 休憩場所（5月運行日数20日）

SA・PA	休憩回数	利用率
遠州森町PA	3回	9.7%
刈谷PA	4回	12.9%
中井PA	1回	3.2%
浜松SA	7回	22.6%
岡崎SA	3回	9.7%
御在所SA	1回	3.2%
足柄SA	1回	3.2%
長篠設楽原PA	1回	3.2%
その他	9回	29.0%
計	31回	



### 3 駐車場所





## 7. 駐車スペース問題に対して (NEXCO中日本様の取り組み)

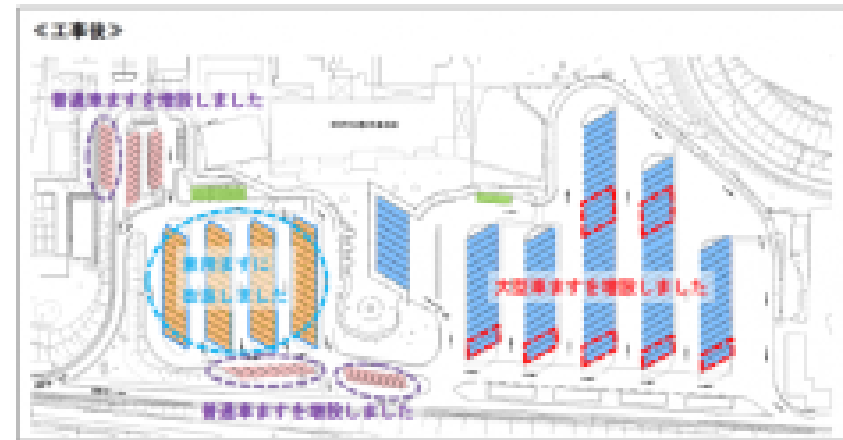


中日本高速道路株式会社 2019年4月26日 ニュースリリースより

休憩施設の駐車エリアにおける混雑緩和の取り組みについて

～ 2018年度は全体で約500台拡充、2019年度は約1,200台拡充予定～

	2018年度実績 26箇所 (詳細は別紙1)			2019年度予定 34箇所 (詳細は別紙2)		
	工事前	工事後	増減	工事前	工事後	増減
普通車ます数 (台) ※1	1,525 (1,593)	1,662 (2,018)	+137 (+425)	2,281 (2,495)	2,839 (3,053)	+558 (+558)
大型車ます数 (台) ※2	914	1,298	+384	1,553	2,216	+663
NEXCO3社 合計	2,439	2,960	+521	3,834	5,055	+1,221



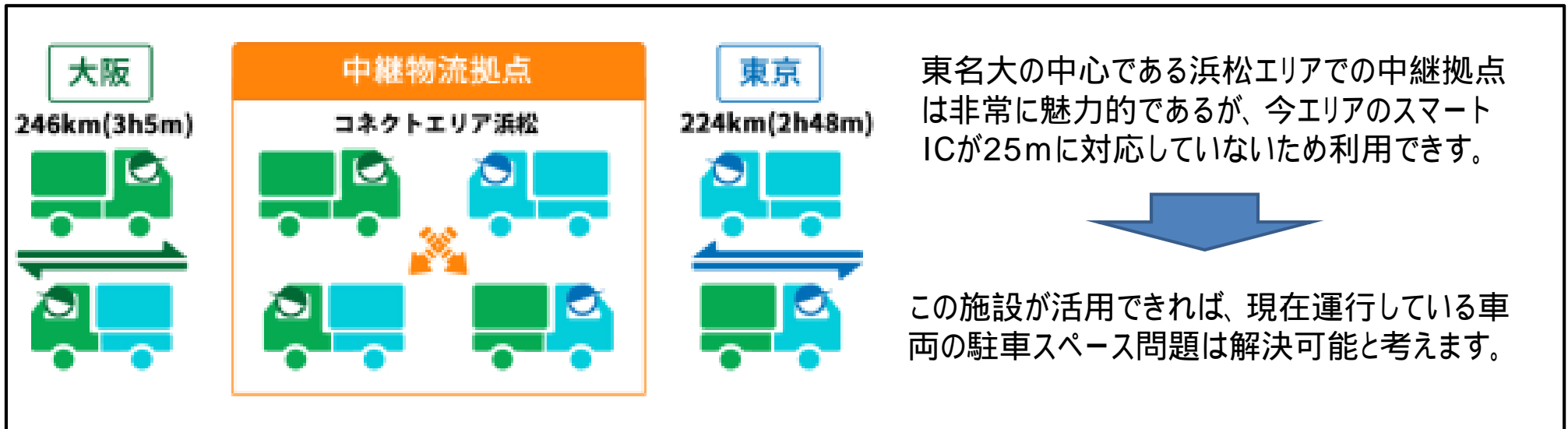
別紙1 2018年度の駐車ますの拡充数 (実績)

会社名	路線名	休憩施設名	普通車ます数 (台) ※1			大型車ます数 (台) ※2		
			工事前	工事後	増減	工事前	工事後	増減
NEXCO 中日本	E1A 新東名高速道路	駿河湾沼津 SA (上)	97 (97)	41 (143)	-56 (+46)	78	146	+68
		駿河湾沼津 SA (下)	97 (97)	23 (133)	-74 (+36)	83	166	+83
	NEXCO 中日本計		194 (194)	64 (276)	-130 (+62)	161	312	+151

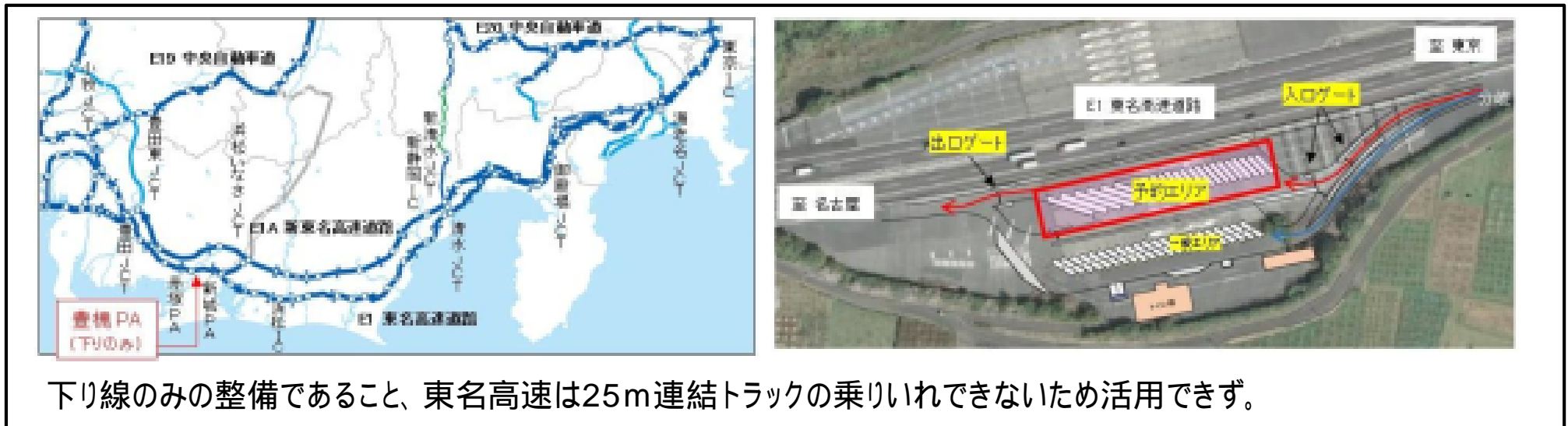
参考	NEXCO 東日本計	545 (583)	629 (665)	+84 (+82)	234	246	+12
	NEXCO 西日本計	786 (816)	989 (1077)	+183 (+261)	519	740	+221

## 8. 駐車スペース問題に対して (NEXCO中日本様の取り組み)

### コネクタエリア浜松



### 東名高速道路 豊橋PA (下り)



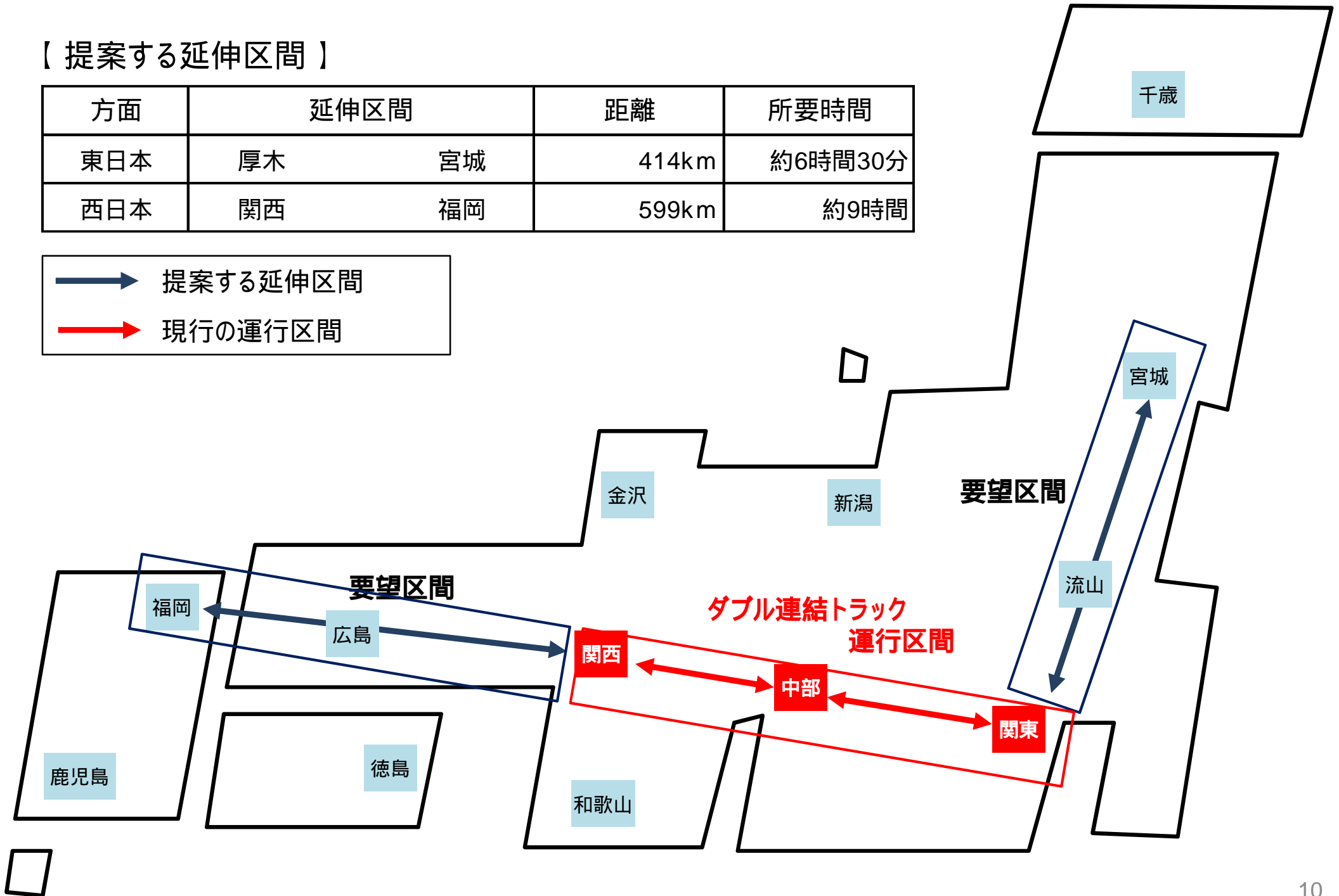
駐車スペースの問題については、現在抜本的な解決策を講じておらず、国土交通省様、NEXCO中日本様のご協力が必要です。

## 9. ダブル連結トラック運行 路線延長区間の要望について

### 【 提案する延伸区間 】

方面	延伸区間	距離	所要時間
東日本	厚木 宮城	414km	約6時間30分
西日本	関西 福岡	599km	約9時間

- 提案する延伸区間
- 現行の運行区間



## 10. 貨物流動の変化（宅急便取り扱い個数）

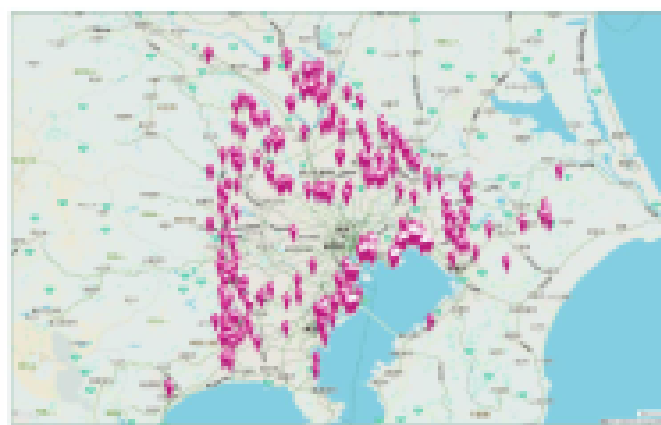
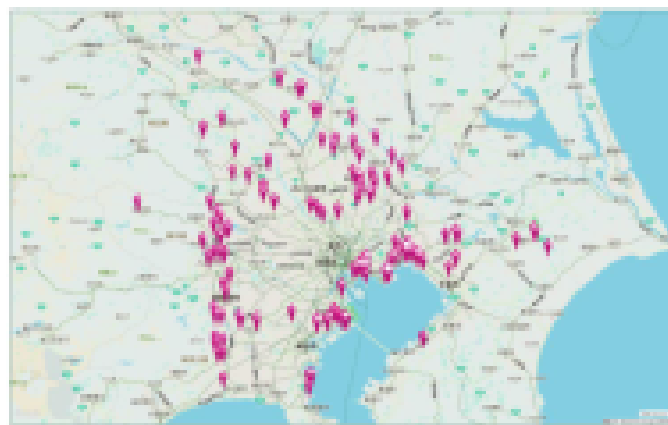
都市部と地方との流動について、東京・関東発 地方行きにおいて、流動の格差は5年前と比較すると格差拡大の一途を辿っており、この傾向は今後も続くと予想されます。

発着差	過去			現在		
	個数	流動比		個数	流動比	
		東京・関東	北海道		東京・関東	北海道
東京・関東 北海道	1,470,000	69.0	31.0	2,280,000	77.0	23.0
北海道 東京・関東	660,000			682,000		

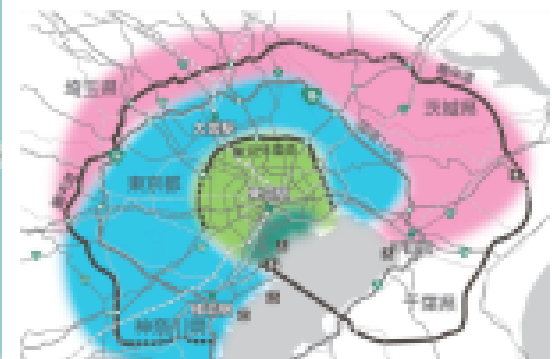
  

発着差	過去			現在		
	個数	流動比		個数	流動比	
		東京・関東	九州		東京・関東	九州
東京・関東 九州	2,410,000	56.0	44.0	3,350,000	62.0	38.0
九州 東京・関東	1,890,000			1,960,000		

参考：大型マルチテナント型物流施設の増加傾向（LMT） 延べ床面積約3倍  
2008 2016



LMT首都圏主要エリア



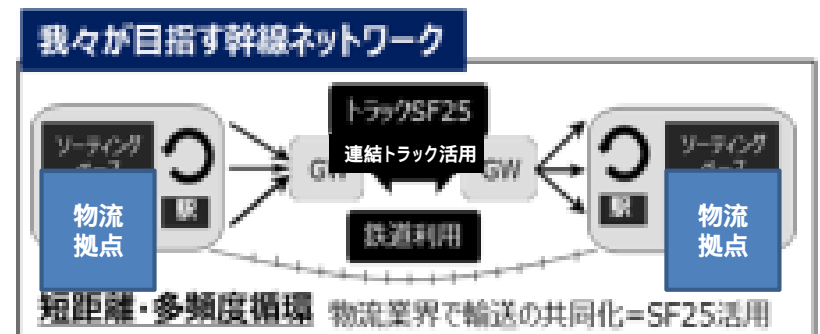
# 11. トラック台数の変化（幹線輸送）

都市部と地方との台数については、荷物流動と相反して減少傾向になっていることから、長距離区間のトラック確保が困難になり始めていると予想されます。

発着差	過去			現在		
	台数	流動比		台数	流動比	
		東京・関東	九州		東京・関東	九州
東京・関東 九州	35,000	60.0	40.0	31,000	62.0	38.0
九州 東京・関東	23,000			19,000		

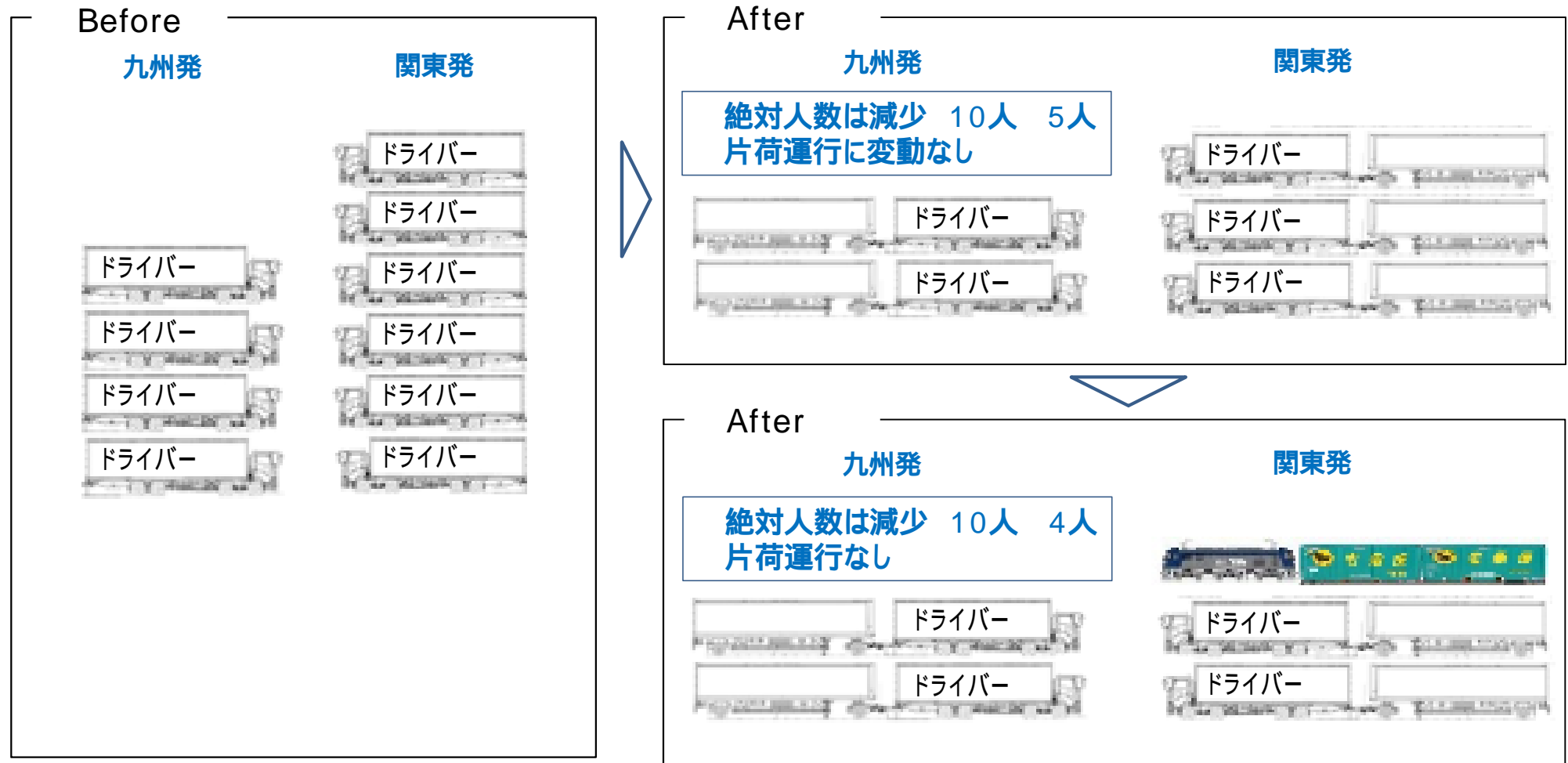
【現状分析（仮説）】  
 長距離線便になればなるほど荷物と片荷率が拡大し、中小運送事業者は長距離線便を走りたがらない **輸送力の低下を招いている**

【中小運送事業者が抱えている課題】  
 長距離線は、片荷運行が多く非効率（＝利益が残らない）  
 繁忙時期・スポット業務のために投資できない  
 長時間労働で、人が集まらない



# 11. 課題に対する 東京 九州 間の輸送スキーム変更 (例)

関東 九州のトラック台数比 6 : 4 をダブル連結トラックを活用することで省人化が図れ、更にモーダルシフトを組み入れることで、片荷運行も削減することができる。



今後、間違いなく物流業界の労働力が不足していくと予想される中で、ダブル連結トラックは導入 = 省人化に繋がります。是非とも路線拡充のご検討をお願い申し上げます。